

つなげよう つながろう  
ふたばのわ

コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、  
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み  
それぞれの思いやあらゆる情報に  
共有・共感できる紙面をめざしています。  
月に一度、ふたばのわのページをめくって  
みんなで一緒に笑顔になりませんか。

表紙は本町橋周辺の桜(双葉町新山地区)



- ▶ ふたばのイトコ再発見!「町の花 さくら」(P2~3)
- ▶ 芸文協写真部おすすめ 桜のフオトスポット(P4) ▶ ひと足先にお花見交流会(P5)
- ▶ スマイルフォト・情報掲示板(P6) ▶ 町からのお知らせ・伝統芸能保存プロジェクト(P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・ブログふたばのわ(P8)

■発行: 双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集: 双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

 町公式フェイスブックページ ▼  
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

 町公式ブログ ▼  
<https://futabanowa.wordpress.com>



# 町の花

# さくら

町体育館跡

北部コミュニティセンター

ふたばのイイトコ再発見！

JR双葉駅

双葉南小学校

ニューズふたば特集版2019年5月7日号でも動画で双葉町の桜をご紹介しています。ぜひご覧ください。

東北でも次々に桜の開花が伝えられ、双葉町内の桜も間もなく満開を迎えようとしていた4月10日と14日に、私たち双葉町復興支援員（ふたさぼ）は毎年恒例となっている町内の桜撮影に向かいました。10日は雨、14日は強風とあいにくの状況でしたが、桜はちょうど見頃を迎えており、冷たい風雨に負けず健気に咲き誇っていました。

撮影は南北の2つの班に分かれて約20カ所を回りました。北部担当班は鴻草、波川、目迫、長塚などを回りました。日当たりの良い目迫墓地の桜はほぼ満開で、空に向かって枝を広げ悠然と咲く桜の姿がとても印象的でした。南部担当班はドローンによる空撮も兼ねて前田、羽鳥新山、郡山などを回りました。風の影響でドローンでの撮影は前田の稻荷神社のみとなりましたが、いつもとは違った角度から桜を眺めることができました。

平成29年9月に双葉町特定復興再生拠点区域復興再生計画が内閣総理大臣の認定を受けてから、復興に向けた整備事業が進み、町は日々変化しています。町のいたるところで見かける工事用の資材、除染や整備のためにかけられた足場、建物を解体したあとの更地など、桜越しに見える町の風景は一年前と比べても大きく違っていました。しかし、桜の木は以前と変わらずそこに立ち、不在の町民に変わって町の復興を優しく見守っています。

なかよし橋周辺



上羽鳥観音堂・不動堂



目迫墓地



渋川墓地



双葉北小学校



越田遊園地(アスレチック)



寺松公民館



双葉町役場



双葉町図書館



双葉高校周辺



山田八幡神社



郡山正八幡神社



双葉中学校



石熊砂防ダム

# 桜の フォトスポット

毎年本紙の桜の特集で撮影にご協力いただいている双葉町芸術文化団体連絡協議会（通称・芸文協）写真部の皆さんに、今回はおすすめの桜フォトスポットをご紹介します。今お住まいの地域の桜の名所や思わずシャッターを切りたくなってしまった桜の光景。ご協力いただいた皆さん、素晴らしい写真をありがとうございました。



撮影者

宮本 吉夫 さん

(南相馬市在住)



桜平山(南相馬市)



桜平山(南相馬市)



桜平山(南相馬市)

4月11日の朝、平成最後と言われる雪が地面を覆っていました。南相馬市には「桜平山（さくらだやま）」という桜の名所があります。時期になると花開く大小様々な桜の中で、この日ひときわ目を引いたのは「ジンダイアケボノ」の名で親しまれている桜です。この桜は米国に寄贈されたソメイヨシノが交雑し日本に戻ったと言われています。



撮影者

松本 秀男 さん

(白河市在住)



妙閑寺(白河市)



小峰城(白河市)



南湖公園(白河市)

白河市内の妙閑寺内にある樹齢約400年と推定される紅しだれ桜は、住職が仙台藩主伊達政宗から譲り受けたものといわれています。花が濃いピンク色で濃艶であることから「乙姫桜」と呼ばれています。白河駅近くの小峰城は、東日本大震災で崩れた石垣の修理も終わり、観光客で賑わっています。日本で最古の公園と伝わる南湖公園は四季折々の景観が楽しめます。



撮影者

今泉 春雄 さん

(本宮市在住)



五百淵公園(郡山市)



藤田川(郡山市)



緑水苑(郡山市)

五百淵公園の写真は6年前に撮影したのですが、満開の桜や真っ青な空が水面に映り込み、綺麗なシンメトリーの写真が撮れました。藤田川は堀之内橋を中心に両岸3kmにわたって桜並木が続いている郡山市の隠れた桜の名所です。緑水苑は桜の花以外にも水芭蕉・水仙・梅・レンギョウ・ハナモモ・玄海ツツジなど様々な春の花が楽しめる郡山市の桃源郷です。

# ひと足先に お花見交流会

3月下旬、関東や西日本ではひと足早く桜が見頃を迎えました。東京ふれあい双葉会とYoY交流会in群馬では早速お花見交流会を実施。それぞれに楽しい時間を過ごしました。交流の場で取材をしていると、以前なら気軽に会えた方と疎遠になりがちなか中で、今住んでいる場所での生活を少しでも豊かに楽しいものにしようと努力されている気持ちが伝わってきます。今回の交流会では、今お住まいの地域での桜の名所などを伺いました。



東京では20度近い気温が続き、東北より一足早い3月17日に桜の開花宣言がありました。ちょうど満開を迎えた3月30日、東京ふれあい双葉会のお花見交流会が開催され、福島県や茨城県、埼玉県など様々な地域から町民33人が新宿区の会場に集まり懇親を深めました。参加した皆さんは席を移動しながら話に花を咲かせ、お花見交流会にふさわしい心温まる時間を過ごしていました。

## 東京ふれあい双葉会お花見会



### ほうぶつ 故郷を彷彿とさせる桜

避難者支援を通じて友達になった皆さんに誘われ上野公園に出かけましたが、大変な混雑でゆっくりお花見ができず谷中まで足を伸ばしました。思いがけず桜並木を見ることができ、夜ノ森を思い出しました。(山口恵子さん)



3月30日、群馬県ではYoY交流会が開催され、群馬県や埼玉県から6人が参加しました。この日は気温が7度台と花冷えではありましたが、芝桜をはじめとする花々が咲き始め、春の到来が感じられる一日でした。今回のYoY交流会は、世界遺産に登録された「田島弥平旧宅」など群馬県内の観光名所を巡る旅。参加者の皆さんは各所の春模様を感じながら大人の遠足に大満足の様子でした。

## YoY交流会in群馬(太田市)



### 新拠点でも変わらずお花見を…

今生活している埼玉県には幸手権現堂桜堤という桜の名所があるそうです。広大な菜の花畑の先に桜並木が続いていて黄色とピンクのコントラストがとても美しいと聞いています。是非今度行ってみたいと思います。(作本久美子さん)



# ふたさぼのお スマイルフォト



3月17日(日)  
避難者と支援者によるふれあいフェスティバル  
(東京都)

3月28日(木)  
町立小・中学校離任式  
(いわき市)



3月30日(土)  
東京ふれあい双葉会お花見会  
(東京都)

## 自治会等イベント

双葉町県南双樹会(白河市)

5/20(月) ▶ 定例会

6/2(日)~6/3(月) ▶ 研修旅行(山梨方面)

県北ふたば会(福島市)

5/24(金) ▶ 梅檀学級研修旅行(日光東照宮と花いちもんめ)

6/14(金) ▶ パークゴルフ大会 会場: 福島パークゴルフ場

双葉町埼玉自治会(加須市)

6/3(月) ▶ 定例会

双葉町つくば自治会(つくば市)

5月(日付未定) ▶ 花いっぱい運動参加

6月(日付未定) ▶ タブレット教室

## 情報掲示板

### イベント(その他)

香音アンサンブル  
～好きだ! 飯館 ふれ愛ライブ～  
箏とギターのポップ・コンサート

日時: 6/8(土)  
会場: 飯館村交流センター  
「ふれ愛館」ホール

参加ご希望の方は  
飯館村生涯学習課  
(TEL:0244-42-0072)  
までお申込みください。  
双葉町出身の大川義秋さんが出演します。  
ぜひご来場下さい。



# 町からのお知らせ

## 弁護士相談窓口

### 中間貯蔵施設に係る弁護士相談窓口のご案内

◆開催場所及び開催日時

開催場所 双葉町いわき事務所

開催日時

5月24日(金)・7月25日(木)  
[午後2時~午後5時]

◆申し込み方法

事前申し込みになりますので、右記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

◆申し込み・問い合わせ先

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209

受付時間 午前8時30分~午後5時15分(平日)

## 情報

### 復興推進課からのお知らせ

### 双葉町に整備する住宅について6/2座談会を開催いたします

2022年春の特定復興再生拠点区域全域の避難指示解除目標に合わせ、双葉町西側地区に整備する公営住宅について、皆さまのご意見・ご要望をお伺いするため、座談会を開催いたします。

6月2日① 10:00~11:30

双葉町 いわき事務所2階大会議室

住所 福島県いわき市東田町2丁目19-4

電話 0246-84-5200

6月2日② 14:00~15:30

勿来酒井復興公営住宅 集会所

住所 福島県いわき市勿来町

酒井青柳8-2

電話、メールのいずれかの方法で5月24日(金)までにお申し込みください。(氏名・年齢・住所・電話番号)

申し込み・問い合わせ先

復興推進課

電話 0246-84-5203

メール [fukko@town.futaba.fukushima.jp](mailto:fukko@town.futaba.fukushima.jp)



町では現在、双葉町の各地域に伝わる伝統芸能をデジタル映像等に記録する「双葉町伝統芸能保存プロジェクト」に取り組んでいます。各地の伝統芸能の保存に従事されている皆さんのご協力のもと、踊りや演奏を行っている様子を詳細に撮影し、地域の文化財として記録するほか、今後の指導や練習時の教材として活用できるように、撮影した映像を編集しDVDに収めます。

今年度はすでに2団体の実施が確定しており、そのほかですでお申し出をいただいている3団体と調整を進めているところです。撮影の際は、芸能の映像記録はもちろんのこと、芸能にまつわる地域の情報も逃さず記録できるように町民の皆さまと相談会等も合わせて実施しております。

今後、町としても積極的に伝統芸能のデジタル映像の記録等に取り組みべく本プロジェクトを進めてまいりますので、各地区の芸能保存活動に従事されている皆さまや地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



双葉町伝統芸能保存プロジェクトは、双葉町の各地域に伝わる伝統芸能をデジタル映像等で記録する取り組みです。地域の人々が長い時間をかけて作り上げ受け継いできた伝統芸能は、地域の結束力を高める要でもあります。故郷の伝統芸能の維持・発展を町全体で考え、次世代に良い形で残すことができる環境・仕組みづくりをぜひ町民皆様のお力添えをお願いいたします。

# 放射線モニタリング情報

## 福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

平成31年4月19日

- ① 福島市 北幹線第二応急仮設住宅・・・0.12～0.18
- ② 郡山市 日和田応急仮設住宅・・・0.11～0.24
- ③ 郡山市 喜久田応急仮設住宅・・・0.09～0.60
- ④ いわき市 南台応急仮設住宅・・・0.04～0.06
- ⑤ 福島市 県北保健福祉事務所・・・0.14
- ⑥ 郡山市 県郡山合同庁舎・・・0.08
- ⑦ 白河市 県白河合同庁舎・・・0.06
- ⑧ 会津若松市 県会津若松合同庁舎・・・0.06
- ⑨ 南会津町 県南会津合同庁舎・・・0.05
- ⑩ 南相馬市 県南相馬合同庁舎・・・0.07
- ⑪ いわき市 県いわき合同庁舎・・・0.06



## 双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )

地区	地点	平成24年 4月1日	平成31年 4月19日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.50
新山	新山公民館	—	0.19
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.24
新山	双葉南小学校	—	0.19
新山	双葉中学校	—	0.17
新山	県立双葉高等学校	—	0.21
新山	中央公園	—	0.23
下条	双葉総合公園	2.60	0.71
下条	双葉町役場	—	0.24
郡山	郡山公民館	1.48	0.37
細谷	細谷公民館	2.31	0.45
三字	三字公民館	2.53	0.83
山田	山田農村広場	24.47	4.64
石熊	石熊公民館	12.10	2.04
長塚	双葉町体育館	6.25	1.15
長塚	長塚二公民館	3.26	0.30

地区	地点	平成24年 4月1日	平成31年 4月19日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.69
長塚	町西住宅	—	0.18
長塚	JAふたば北部営農センター	—	5.03
長塚	双葉北小学校	—	0.64
長塚	ふたば幼稚園	—	1.38
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.32
長塚	双葉町児童館	—	0.27
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.50
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.42
寺松	寺松公民館	3.46	0.98
渋川	渋川公民館	1.48	0.39
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.74
中田	中田公民館	0.77	0.21
両竹	両竹公民館	0.54	0.09
浜野	浜野公民館	0.34	0.06

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

## ふたさぽミニコラム

ついに元号が「平成」から「令和」に変わりましたね！私の祖母は大正14年生まれで94歳。大正、昭和、平成、そして令和と4つ目の元号です。私が高校を卒業するまでの18年間、働く両親の代わりに面倒を見てくれた祖母。戦時中の話や物がなかった時代の話が聞かされ、煩わしく感じることもありましたが、しかし元号改元という時代の変化を感じる今、そういった話を家族から聞けることがどれだけ貴重な事か、改めて祖母の存在にありがたみを感じています。祖母にはぜひ、ひ孫の成人まで見守ってほしいなと思います。 西元美紀子

## 文字と写真でコミュニケーション ブログふたばのわ

今月皆さんにぜひ読んでいただきたいブログは「【伝統芸能保存プロジェクト】浜野はまなす会 震災後初となる町内での神楽奉納」です。4月14日(日)、双葉町内にある中野八幡神社にて、浜野はまなす会による神楽の奉納が行われました。これは、現在町が進めている事業の一つ「伝統芸能保存プロジェクト」により行われたものです。神楽を一目見ようと集まった地域の方々が見守る中、渾身の神楽の舞が披露されました。ブログふたばのわよりぜひご覧ください。

【伝統芸能保存プロジェクト】浜野はまなす会 震災後初となる町内での神楽奉納

